

2018 - 19年度 RI テーマ



インスピレーションになるう

Rotary International  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

新しく生まれ変わろう  
ークラブネッサンス

第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
YAO EAST ROTARY CLUB  
●創 立：1973年2月23日  
●会 長：品川 芳洋  
●幹 事：堀内 伸也  
●会報委員長：高岡 正和

今週のプログラム

第2224回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「それでこそロータリー」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告  
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告  
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 卓話 「次年度の為の地区協議会報告③」  
高橋 広一次年度国際奉仕委員長  
森下 慶治次年度米山奨学委員長
- ⑦ 閉会 点鐘

来週の予定

第2225回例会 6月7日(金)

- ★例会前：6月度定例理事会(新旧合同理事会)
- ☆卓話「今年度の親睦活動」  
高岡 正和親睦活動委員長
- ☆6月誕生日祝 池本会員、辻田会員、柳夫人
- ☆6月結婚記念日祝 坂原会員、安田会員

- \*6/8(土) 岩国西RC 創立50周年記念式典  
於：岩国観光ホテル 4階 ロイヤルホール  
受付 16:00~16:50  
記念式典 17:00~18:15  
祝 宴 18:30~20:30  
鈴木洋会員・石川義一会員 出席予定

前週の例会記録

2019年5月24日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2223回	27名	9名	42.9%	出席義務免除 7名(出1)
第2221回	27名	13名	61.9%	補 填 2名

ニコニコ箱

- 石川会員、高岡会員、中澤会員、次年度地区協議会ご報告ありがとうございます。長尾 穰治会員
- 暑くなってきましたね！熱中症等に気を付けて下さい。  
今期もあと1ヶ月と少しです。ガンバリましょう！  
石川 義一会員

●今回合計 2,000円

●累計 655,000円

会長の時間

先週土曜日、八尾市役所地階のカフェで開催されました、「八尾にアールブリュットを広める会」主催のトークショーに招かれ、中澤奉仕委員長と長尾会長エレクトと一緒に出席しました。アールブリュッ

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS(リノアス)8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

トをこの八尾で、と我がクラブがインキュベーターとしてお手伝いして今年で4年目になります。

今年度のアールブリュット作品展は今までのように大掛かりなものでなく、市の施設を利用したの小さな規模での巡回展の形をとって展開されます。

その幕開けとして、今、関西で注目が集まっているAJUさんという作家のトークショーと彼女の作品が紹介されました。

発達障害の彼女の作品はその昔、一世を風靡した山下清さんを思い出させる素晴らしい作品でした。反面、どこが発達障害なのだろうと思うほど彼女の話し方、振る舞いはごく普通で「発達障害」なる用語に疑念を抱くほどしっかり話されていました。

あらためて人の能力の多様性に目を見張りました。本当に素晴らしい作品を制作されています。

主催者である「八尾にアールブリュットを広める会」の泉谷会長から冒頭、八尾東RCの支援に丁重に謝意が述べられました。地域に根差した社会奉仕が着実に根ざしていることを実感しました。これからもお手伝いさせていただきたいと思っています。

先週、この時間、地球環境を脅かすゴミ問題の話をしました。われわれに近いフィリピンで、カナダからコンテナでゴミが不法に持ち込まれたことに対し、フィリピン政府がカナダ政府に責任をもってこれらコンテナを引き取るよう要求したところ、カナダ政府は「民間会社がしたこと、政府として関与しない」と拒否したことに、ドゥテルテ大統領は同国のカナダ駐在大使を召還するという強硬手段をとりました。

結果、カナダ政府はゴミコンテナを引き取るようになったそうです。

ついに外交問題にもなったこのゴミ問題、今まで安易に受け入れてきたアジア諸国の対応が注目されます。今後とも関心をもって観ていきたいと思えます。食べ物の連環が生まれつつあることです。

## 幹事報告

### ※例会決議

- ・次年度入会金をゼロにする案件を例会決議する

### 【配布物】

- ①週報

### 【連絡事項】

- ①5/24（金）八尾市内8クラブ交歓会
- ②5/25（土）次年度会員増強セミナー

以上

## 卓話

### 「次年度の為の

### 地区協議会報告②」

### 社会奉仕部門

石川 義一

次年度職業奉仕委員長



### 第 2660 地区職業奉仕委員会方針等

#### I. 活動方針

- ①各クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」に関する理解を深めていただく支援
  - ・ロータリーにおける「職業奉仕」の考え方の歴史、変遷、変化について
  - ・日本及び第 2660 地区における「職業奉仕」の考え方について
- ②各クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラム、その他の活動支援（クラブ職業奉仕委員長自身が卓話にチャレンジしていただく支援をしたい）

#### II. 主な事業

- ①「職業奉仕 卓話モデル」作成

過去の卓話や活動で使用された資料や情報を分かりやすく整理し、ホームページに掲載する。

## ②「職業奉仕活動 実践の手引き」作成

職場体験、職場見学、出前授業等の活動を円滑に進めるため、事例集を組み込んだ手引書を作成し、ホームページに掲載する。

## ③ホームページ掲載資料の告知

上記、①、②を含め、ホームページに掲載した資料はより有効に閲覧、活用していただくために各クラブの事務局等を通じて告知する。

## ④クラブ個別支援

クラブ職業奉仕委員長会議に向けて、各クラブの次年度活動計画を収集し、活動支援の必要なクラブに対して個別のその活動を支援する。

以上

ロータリー財団委員会部門

高岡 正和

次年度R財団委員長代理



ロータリー財団の定義と使命

### ●定義

ロータリー財団は、寄付を受け取り、ロータリークラブや地区の人的および教育的活動でロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人と定義されている。

### ●使命

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界救済、親睦、平和を達成できるようにすることである。

財団のテーマは3つ。

1. 財団のあゆみ
2. 財団プログラム
3. 財団寄付と地区目標

## 1. 財団のあゆみ

ロータリー財団の父である1917-18年RI会長アーチ・クランプが1917年アトランタ国際大会で『世界でよいことをしよう』ということから始まった。

ロータリー財団は、会員皆様からのご寄付で創立以来100年間30億ドル（日本円で約3000億）の資金を提供し世界各地での奉仕活動に役立てられています。

この功績を称え、米国のチャリティー・ナビゲーターはロータリー財団を11年連続四つ星（最高評価）に格付けしている。

※チャリティー・ナビゲーター・・・慈善（援助）団体の格付けを行う独立機関。

## 2. 財団のプログラム

- ①ポリオ撲滅運動、②ロータリー平和センター、③補助金プログラム

### ①ポリオ撲滅運動

ロータリー財団の最優先事項。

ポリオウィルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。5歳未満の子供に感染しやすく神経系を侵し、身体のみひを引き起こします。

財団は約30年間、世界中25億人以上の子供たちにワクチンを投与した結果、ポリオ症例数は99.9%以上に減少。

ポリオ常在国はパキスタン・アフガニスタンのみ。

残る0.1%との闘いが困難である。その理由としては

- ・遠隔地（地理的な隔離状況）
- ・不十分な公共インフラ（電力・ガスなどのエネルギー、道路・港湾などの輸送施設、上下水道・河川などの都市施設、病院・学校などの不足など）
- ・紛争（戦争、テロ）
- ・宗教上の理由などの文化的障壁

## ②ロータリー平和センター

平和は『人』から始まると考えるロータリーは、平和フェロシップ（奨学金）を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

## ③補助金プログラム

地区補助金（DG）、グローバル補助金（GG）人道奉仕、奨学金、職業研修で使用できる。

### ●地区補助金申請要件

- ・比較的小規模な活動
- ・国内外における活動
- ・RCの無い国での活動も可能

### ●グローバル補助金申請要件

- ・大規模活動（3万ドル以上）
- ・6重点分野のどれかを満たす。
- ・実施国と援助国のロータリーが代表提唱（ベトナム除く）
- ・成果が測定可能で継続性がある。

補助金の分配率はクラブの寄付実績より異なる。

前年度の平均年次寄付実績が1人当たり

99ドル以下・・・基本補助金×80%

100～149ドル・・・基本補助金×90%

150ドル以上・・・基本補助金×100%

※因みに八尾東RCは

2016-17年度は\$192、2017-18年度は\$175、

2018-19年度は\$155。

地区補助金を利用する為には、2月に行われる補助金管理セミナーを受講し、MOU（覚書）を提出しな

ければならない。

出席者：クラブ会長エレクト、会長ノミニ、次期R財団委員長を義務出席としています。

財団への寄付推進。

2019-20年度地区目標

- ・年次基金寄付目標・・・1人当たり \$150以上
- ・恒久基金目標・・・各クラブで1人以上のベネファクターを
- ※ベネファクター・・・\$1000以上の寄付をする後援者
- ・ポリオプラス目標・・・1人当たり \$50以上

以上

## 青少年奉仕委員会部門

中澤 剛

次年度青少年奉仕委員長代理



## ☆RYLAについて

国際ロータリーが提唱する若者に対するプログラムのひとつ

（ロータリー青少年指導者養成プログラム）

国際ロータリーが定めるRYLAセミナーの目標

- ・ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていることを明らかにすること
- ・若者に実地訓練を体験させ、責任ある有能なボランティア青少年リーダーとなる方法を身に付けるよう激励、援助すること
- ・青少年による青少年への絶えざる、力強い指導を奨励すること
- ・青少年リーダーとして地域社会に尽くしている多数の青少年を公に表彰すること

第2660地区では、現状、2泊3日で開催次年度RYLAセミナー開催予定

- ・秋 2019年11月2日(土)～4日(月・祝)  
 ホスト：大阪南RC  
 場所：サントリー箕面トレーニングセンター
- ・春 2020年5月2日(土)～4日(月・祝)  
 ホスト：大阪城南RC  
 場所：大阪府青少年海洋センター(予定)

ホスト候補クラブに当クラブの名前あり

- ・前回ホストが、1982-1983年の為  
 (最過去のよう)
- ・19クラブが列挙されており、内2クラブは、  
 ホスト予定

☆ローターアクトについて

- ・地区年次大会、2019年5月12日(日)  
 ホテルグランヴィア大阪にて
- ・第2660地区は、現在20クラブ存在しており、  
 間もなく1クラブ増加予定
- ・18～30歳の方が対象

☆インターアクトについて

- ・12～18歳までの青少年のための奉仕クラブ
- ・提唱クラブとともに奉仕プロジェクトを計画  
 し、実行する
- ・国際交流により国際感覚を身に付ける目的
- ・第2660地区は、現在、10クラブ存在

☆学友について

ロータリーの学友とは、下記のプログラムに参加経験のある方

- ・インターアクト
- ・ローターアクト
- ・ロータリー青少年交換・新世代交換
- ・RYLA
- ・ロータリー平和フェローシップ
- ・国際親善奨学金、大学教員のための補助金
- ・研究グループ交換(GSE)
- ・ロータリー奨学金

- ・職業研修チーム(VTT)
- ・米山奨学金・ロータリーボランティア

「学友会」の目的

- ・ロータリー学友の絆をはぐくみ、維持していくこと
- ・学友同志、また学友とロータリアンとのネットワークを築くこと
- ・奉仕活動に参加する機会を学友に提供すること
- ・ロータリークラブやローターアクトに学友を迎え入れることでロータリーの会員増強を助長すること

☆危機管理について

残念ながら実際に青少年のロータリー活動において、ロータリアンから青少年に対するセクハラが発生したとの事。

ロータリアン各々が、意識を高める必要があるとともに地区危機管理委員会も活用するようとの事。

以上



第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
**YAO EAST ROTARY CLUB**